



2026年3月13日

各 位

会 社 名 扶桑化学工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 杉田真一
(コード番号4368 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 伊藤裕之
(TEL. 03-3639-6311)

設備投資に関するお知らせ

当社は2026年3月13日開催の取締役会において、京都事業所における製造設備計画について下記の通り決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 設備投資の目的

世界の主要半導体メーカーは、中長期的な半導体需要の拡大を見据え、積極的な設備増強を続けており、当社電子材料事業の主力製品である「超高純度コロイダルシリカ」も、半導体の微細化が進む中で研磨剤用原料としての需要が一段と高まっています。こうした市場環境を踏まえ、当社では2021年以降、京都事業所および鹿島事業所（I期・II期）において設備投資を実施し、2025年8月には鹿島事業所II期工事が完了いたしました。

次期新設備については、今後も継続的な成長が見込まれることから、取引先との協議を重ね、購入実績や供給量、将来の需要動向を総合的に検討したうえで投資判断を行ってまいりました。

なお、次年度以降は5~10%の価格改定を予定しており、現在交渉を進めております。また、今回の設備投資により、2029年の稼働時には2025年度比で生産能力が約2割増となる見通しです。

2. 設備投資の概要

所在地	京都府福知山市長田野町二丁目8番地
設備投資内容	超高純度コロイダルシリカの製造設備及び付帯設備
投資予定額	400億円
資金計画	自己資本により充当
操業開始時期	2029年2月（予定）

3. 今後の見通し

本設備投資が2026年3月期の連結業績に与える影響はありません。次年度以降の業績に与える影響につきましては必要に応じて適切に開示してまいります。

以上